

桃咲く里

佐久市立平根小学校
学校だより8・9月号
令和7年9月22日
文責：教頭 酒井 直治

2学期がスタート

8月26日(火)、まだまだ残暑が厳しい中、5年生の転入生1名を迎え、全校児童178名となって2学期がスタートしました。明るい子どもたちの声が校舎に響き、学校に日常が戻ってまいりました。

始業式では、1、4、5年生の代表児童が夏休みの思い出や2学期のめあてについて作文を発表してくれました。学校長からは、戦後80年目という節目の年であることから、どうして戦争が起きてしまうのか児童に問うたり、図書館にある「世界で1番強い国」という本が紹介されたりしました。2学期にはなかよし旬間もあり、自分の生活を振り返りながら身近な事象から平和について考えてほしいというお話がありました。

2学期は登校日数が82日あり一番長い学期となりますが、もみじマラソンや音楽会、学年ごとの行事等があって子ども同士の関わり合いも多く、様々な成長した姿が期待できる学期でもあります。2学期もご家庭とともに、子どもたちの成長を支えていかれたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



第2回 PTA 作業・アルミ缶回収

8月30日(土)には、PTA 作業とアルミ缶回収が行われました。暑い中、ご協力いただきました PTA・コミュニティスクールの皆様、本当にありがとうございました。

PTA 作業では、通学路の草刈り、校庭草取り・整備、側溝の泥上げ、校門周辺花壇草取り・整備、校庭足洗い場清掃をしていただきました。作業後には、前回同様に児童に向けたメッセージを書いていただき、1階廊下に掲示させていただいています。子どもたちは保護者の方がどんなことを書いたのか気になって、通りがかりに見ている様子が見られます。整った環境は、子どもたちの健やかな成長につながるものと思います。今後とも協力いただきますようお願いいたします。



高学年のクラブ活動

9月5日(金)には、1回目のクラブ活動がありました。昨年同様、子どもたちが活動に浸り込めるように1回の活動時間を90分間とし、年に3回の実施を計画しています。「本物と出会う」のテーマのもと、今年度は9つのクラブを立ち上げ、全てのクラブで講師の方をお招きして、子どもたちと一緒に活動していただいています。多くの専門家の方をお招きできたことで、子どもたちは自分の好きなこと、興味のあることをより広げたり、深めたりすることができ、自分の将来を思い描くキャリア教育にもつながっています。2回目は10月31日、3回目は11月21日の予定です。子どもたちには、専門家の方と技術や楽しみを共有し、心躍る時間を過ごして欲しいなと思います。

